クラブ管理委員会

委員長 川向 啓造 副委員長 奥井 実

小委員長 堀之内壯平 (会場監督)

増田 雄・宮崎 信之 (ニコニコBOX担当)

堀川紘一郎(出席担当) 空森 栄幸(プログラム担当)

小坂 元治 (ロータリー情報担当)

奥井 実 (親睦担当)

委 員 廣澤 浩一・稲濱 建夫・松川 英一・北森 隆文 上島栄美子・上田 功介

≪基本方針≫

会長方針にある根っこを見直して事業を展開するということをふまえ、原点回帰と創意・ 創出のバランスをとりながら、一歩踏み出した委員会活動を推進したいと思います。創立 70周年記念事業では、多くの人が喜び、楽しみ祝福していただけるような式典の実行に努 めます。

「事業計画」

○会場監督 (SAA)

完全にコロナ禍前の円卓に戻り、食事を一斉に開始するスタイルで会員相互のコミュニケーションを促進します。また、定期的な席のローテーション(くじ引き・リクエスト等)を実施し、年間を通して多くのメンバーと交流が図れるようにします。

○出席担当

メイクアップの復活にあたり、正しいデータを把握し円滑な処理を行うとともに、各種データを加工・比較・可視化して情報の発信を行い、出席率の向上に寄与します。

○プログラム担当

「役に立つ」・「興味をそそる」・「楽しめる」を実現するため、内外卓話・移動例会・レクレーション等に工夫をこらしたプログラミングを実践します。

○ロータリー情報担当

新会員に対しては、クラブの適切な情報を伝え、会員としての精神・責務・権利を正 しく理解して頂けるように勤めます。

また会員に対しては、最新の情報を伝え、意識の高揚に資するように努めます。

○親睦担当

会長・幹事・SAAと協力し、通常の例会の他に、創立70周年記念式典・上野東クラブとの合同例会・夜間例会・早朝例会・移動例会等スムーズな例会運営に勤めます。 親睦家族会は職業奉仕委員会の職場見学会と共に計画し、会員の皆様やご家族に満足いただける企画を考えてまいりますので、よろしくご協力をお願いいたします。

会員增強委員会

委員長 山出 美材 副委員長 廣澤 浩一 大西 正人 宮崎 信之

会員選考 中村 晶宣

山下 雅一 別所 泰広

松川 英一

職業分類 南出 政彦

本年度の会長方針~本気でいこう~は会員増強の取り組みの意気込みを表しています。 会員増強委員会では、当委員、会員選考委員、職業分類委員と共に、ロータリアンとし て相応しい人材を個人的な面から検討して、その人格、職業上及び社会的地位並びに一般 的な適格性を徹底的に調査し、重複する業種であれば当該会員からの意見聴取や調査、職 業分類表の調整を、慎重に検討した後に、会員として理事会に推薦する委員会です。

どんなに社会的地位が高くても、大きな企業の長であっても、それがイコール立派なロータリアンではありません。どんな優れた人でも誰もが初めから立派なロータリアンではないのです。ロータリーの言葉「入りては学び、出でて奉仕せよ」これを実践する人が、やがて立派なロータリーのリーダーとなり、輝ける未来を創造する強い牽引力となるに違いないと先輩ロータリアンに聞かされています。今すぐにでも行動することができる人材の推選が、日本では111番目で三重では6番目のクラブに希望を生み出すこととなります。新会員の推薦をよろしくお願いします。

職業奉仕・社会奉仕委員会

委員長 森川 徹 副委員長 北森 徹 職業奉仕担当 北森 徹 社会奉仕担当 神戸 安男 澤野 周勇 余野部 猛 別所 泰広

今日までの上野ロータリークラブの活動の中において、職業奉仕、社会奉仕共に大きな 役割を担ってまいりました。そんな中この3年間、新型コロナウイルス感染症により思う ような奉仕活動が出来ず、当委員会も苦慮してまいりました。

本年は新型コロナウイルスも感染法上5類に移行され、アフターコロナの中での活動を これまで以上に活発に行っていかなくてはなりません。

本来の目的である、自企業の発展のための研鑽と修練の場を提供する職業奉仕。

更に、地域と、そこに住まう方々の生活水準の向上を目指す社会奉仕。

この両輪を前進させ、コロナで疲弊した社会を明るく元気にできるよう全力投球してまいりますので、会員の皆様方からのご指導とご協力を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

【事業計画】

≪職業奉仕≫

- 1. 職場見学の実施 (クラブ管理委員会との協力事業)
- 2. 地元企業からの講演(卓話)
- 3. 職業奉仕月間でのイベントの開催

≪社会奉仕≫

- 1. 環境保全活動への参加
- 2. 地域内諸団体との意見交換
- 3. 周年事業への協力
- 4. 正しい日本地図の推進
- 5. 少年野球教室の開催(青少年奉仕委員会に協力)

広報委員会

委員長 安田 年道 副委員長 堀川紘一郎 クラブ会報 大西 正人 小坂 元治 南出 政彦 北森 衛 雑誌担当 神戸 安男 ホームページ (特任) 川向 啓造

広報委員会は、クラブ内と外部に対しまして、広報活動を一括して行う委員会です。

今年度は、昨年までのコロナウイルス感染症対策による活動の自粛も無くなり、特に外部への広報活動を積極的に進め、ロータリークラブの活動や役割への認知度を高めていきたいと思います。

会員の皆様からの多数の投稿とクラブ会報委員からの原稿の依頼にご協力をお願いしま す。

○活動内容

- 1. マンスリーを月1回発行します。
 - ・クラブの基本方針、地区の行事、活動に関する記事
 - ・各月の行事予定、告知板、同好会コーナー等
 - ・会員の意見、随筆、情報発信の記事等
 - ・ 例会記録等の掲載
- 2. 基本、クラブの日の例会時に『ロータリーの友』誌の読みどころの紹介をする
- 3. 1年間の活動を整理し、年報を発行する。
- 4. インターネットを通じて広報活動を推進する。

国際奉仕・青少年奉仕委員会

委員長 市川 亮太

副委員長 北森 隆文

国際奉仕担当 榊原 成人

青少年育成担当 上島栄美子 (インターアクト活動)

委 員 増田 雄

南出 政彦

福增 久史

上田 功介

ロータリー財団支援活動担当 山下 雅一 米山奨学金支援活動担当 丸山 統正

5月に感染症分類の5類への引き下げがあり、ポストコロナへ本格的に世の中が動き始めております。そんな中、今年度は何と言ってもインターアクト年次大会を8月1日に控えております。上野高校、伊賀白鳳高校のインターアクターと共に準備を進めて参りましたが、国際奉仕・青少年奉仕委員会の皆様を軸にスポンサークラブとして総力を結集して成功に導かなくてはなりません。会員の皆様には絶大なるご協力、ご支援を賜ります様どうぞ宜しくお願い致します。

また、コロナ禍でもしっかりと継続してきたロータリー財団・米山奨学金へのご理解・ ご協力については引き続き、コロナ禍では開催が難しかったポリオ募金活動や少年野球教 室などは再スタートさせるべく取り組んで参ります。

何卒ご協力の程宜しくお願い致します。

≪事業計画≫

- ・上野高校・伊賀白鳳高校及び顧問教師との懇談会(4月24日)
- ・地区インターアクト委員会教師部会への参加(5月14日)
- ・インターアクト年次大会の開催(8月1日予定)
- ・ポリオ撲滅街頭募金の実施(募金活動の維持)
- ・少年野球教室の開催(ミキハウス野球場。12月第1週日曜日予定)
- ・ロータリー財団、米山奨学金への理解と寄付協力
- ・海外交換留学生への協力